

## 校長挨拶



大阪府立泉南支援学校  
校長 三宅 康寛

令和5年4月1日に、泉南支援学校に校長として着任して参りました三宅康寛（みやけ やすひろ）でございます。実は、8年ほど前までは、この泉南支援学校の教員としてがむしゃらに子どもたちと関わっていらしたので、古巣に戻ってきた懐かしさと同時に優しい心地よさを感じています。泉南支援学校との縁についてもう少しお話しをさせていただきますと、佐野支援学校から泉南支援学校の立ち上げに先駆けて開校しましたすながわ分校から携わっておりまして、それから新校の立ち上げ、初めての卒業生を送り出すまでの6年間、泉南支援学校と共に歩んでまいりました。そして、令和5年4月、校長としてこの場所に戻ってくることになり、日々、身の引き締まる思いで業務に精進しております。

私の好きな言葉に「凡事徹底（ぼんじてってい）」というのがあります。意味は、日常の何でも無いような当たり前のことを徹底的にやり続けるということです。特別なことも大事なのですが、基本的な挨拶や優しい言葉かけ、人を大切にすることや感謝すること、そして学校をきれいにする事など凡事を重ねることを大事にしていきたいと思っております。私自身、この「凡事徹底」を実践し、泉南支援学校が子どもたちの楽しいと笑顔で溢れるように、全力を注いでまいります。

今年度は、泉南支援学校創立10周年の年に当たります。すべての活動において10周年メモリアルを冠する特別な1年になると期待感も高まっています。「終わりの始まり」といわれる令和5年が、子どもたちにとって忘れられない「始まりの年」、「特別な時間」となるようしっかり教育活動に取り組んでまいりますので、どうぞ、よろしく願いいたします。